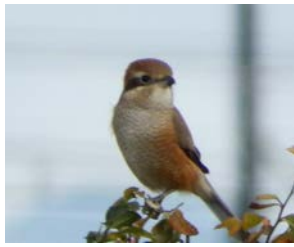


大山崎ふるさと
ガイドの会だより



大山崎の野鳥 (モズ)

第142号

発行日 平成29年5月10日
発行元 大山崎ふるさとガイドの会(OFG)
発行責任者 栃尾 勉
連絡先 大山崎町歴史資料館内
TEL 075 (952) 6288, FAX 075 (952) 6289
URL <http://www.kyoto-ofg.org/>

新会長に就任して



会長 栃尾 勉

この度29年度会長の大役を仰せつかりました。リーダーシップの発揮が不得手な私ですがよろしくお願ひ致します。

今年度の事業計画は昨年度の実績から「ガイド実績の増大」と

「満足度のアップ」を軸とした案が承認されました。その検討と模索の為、昨年度より過去の役員経験者や役場担当者にご意見を賜り、定点ガイドや出前ガイド対象の拡充等が有効とのご意見を頂きました。

定点ガイドは、町役場や商工会様の提案により JR 山崎駅の「おおやまざき なび」を利用したガイドをすでに4月末より始めました。サントリー山崎蒸溜所やアサヒビール大山崎山荘美術館への観光客が我々ガイドの会をご利用いただく対策の一石になればと期待しています。

更に「ガイド整備実行委員会」を設けガイド方法を見直し、来客者の満足度アップの対策を検討し、「出前ガイド新作実行委員会」を設けてレポート客やガイド対象拡充などの対策を推進することにしました。

一方、我々OFGの目的は生涯学習として大山崎町の歴史や文化を学び、それを地域の活性化に貢献することです。各自が可能な業務を分担して全会員が努力と力を合わせるなどが重要と考えます。

地元密着と地域貢献ができる会を目指したいと思ひます。皆様のご協力をよろしくお願ひ致します。

平成29年度 OFG 定期総会



昨年度実施された本会設立20周年記念植樹の陽光桜の無事咲く中、4月12日(水)恒例のOFG定期総会が多数の来賓を迎え開催されました。先ず、前年度会長より大きな事業「20周年記念誌」の発行と「ガイド力向上」に対する経緯と達成その成果に関わる紹介がありました。

続き町長、町議会議長、教育長、商工会会長の皆様より数々の将来に向けてのご示唆と OFG の活動による町観光への貢献に対する労いの言葉を賜り、嬉しく拝聴しました。それらは町制50周年への対応、京都への文化庁移設、「学ぶ心さえあれば万物すべてこれわが師である」(松下幸之助)、そして商工会5ヶ年計画(観光資源のネットワーク化、他)等々で今後のOFGの活動に大いに参考とすべき内容でした。

引き続き本会、前年度また今年度の各種議案は担当された方々の絶大のご尽力の賜物、特に異議無く承認され新役員に引き継がれました。また、町への対応に期待の声もあり、充実したものでした。

お楽しみの懇親会、食事とゲームそして歌唱等なかなかひと時を過ごし3本締めで無事閉会しました。

今年度も全員総力上げての二つの実行委員会とガイド実施人数の増大等、目標達成・充実に向けて頑張らしましょう！ (副会長 藤原 琴二 記)

3月11日～5月8日までの活動実績

1. 主なガイド

- ・3月25日(土) 水辺の散歩 200名
- ・4月21日(金) 長岡第八小学校・3年生 99名
- ・4月21日(金) 長岡第三小学校・3年生 67名
- ・4月21日(金) 第4向陽小学校・4年生 108名
- ・5月1日(月) 長岡第四小学校・3年生 49名
- ・4月22日(土)～5月28日(日) 土、日、祝日 宝積寺およびJR山崎駅(おおやまざき なび)定点ガイド

2. 会の行事など

- ☆ 4月12日(水) 平成29年度OFG定期総会
- ☆ 洛中ウォーキング 2017春
- 3月27日(月) 瀬田・石山方面 12名
- ☆ 「OFGあちこち学習山歩」
- 3月30日(木) 京都新聞社見学と御所でお花見 25名

- 4月24日(月) 鷲峰山 山岳信仰の霊場 10名
- ・4月17日(月) 宝積寺鬼くすべ餅袋詰め協力 21名
- ・4月20日(木) シゲ池の整備を協力 11名
- ・4月30日(日) 第一回学習会(小学生への説明) 18名

活動予定

☆ 主なガイド、行事予定

- ・5月9日(火) 長岡第十小学校・4年生 全班
- ・5月9日(火) 長岡第九小学校・3年生 全班
- ・5月19日(金) 大山崎小学校・4年生 全班
- ・5月20日(土) 「春の天王山ウォーキング」(OFG主催) 全班
- ・6月3日(土) 大山崎政策総務課 1班
- ・7月13日(木) 大阪府北部コミュニティカレッジ 4班
- ☆ 「OFGあちこち学習山歩」
- 5月30日(火) 長岡京跡と古墳と竹林 ★
- ☆ 大山崎町歴史資料館 小企画展
- 5月2日(火)～5月21日(日) 「蘭花譜」と大山崎

4月ガイド実績

	一般ガイド		歴史資料館		宝積寺・定点		山崎駅・定点		合計	
4月	12件	436人	120件	383人	48件	184人	62件	181人	242件	1184人
平成29年度累計	12件	436人	120件	383人	48件	184人	62件	181人	242件	1184人

水辺の散策

早春の水辺を歩く



3月25日(土)、「水辺の散策」が行われました。この日は少し肌寒い天候でしたがイベントが多く何時になく三川合流付近はにぎやかでした。

今回最終組17番目担当ですが何と2月の「写経と散策」でガイドをした10名の団体様にあたりお互いびっくり。離宮八幡宮など歴史的な場所を見ていただき、国道171号線を渡り淀川の河原へと降りるとウグイスの鳴き声、そこはもう春の大地の息吹が感じられます。この日のために下草刈りや道作りを頑張ったので何とか歩けました。山崎の渡しの定点では手造りの風景画による解説に拍手が上がります。静かな淀川に突如現れた早瀬の岩礁の激流は感嘆の声も聞き取れないほどでした。

堤防道路からはセイヨウカラシナの黄色のじゅうた

んが映えます。狐の渡しを過ぎて、天王山大橋の下をくぐると淀川河川公園へ。

付近の川より引き上げられた大阪城の石垣に使うはずだった残念石を見てから少し遅めの昼食です。午後からは2名増えて出発！下植野南遺跡の前を通り夢ぼたる公園。山崎合戦跡碑の前で天王山や小泉川を見ながら秀吉と光秀の山崎の合戦を解説しました。サントリーの工場フェンス沿いに光秀本陣跡の境野1号墳が最後のガイドです。本日のサントリーの注意事項や春の天王山ウォーキングの宣伝など最後の挨拶をしてサントリーの正門に入りました。

OFGのメンバーが笑顔で迎えてくれる姿にお客様と共にほっとした一日でした。

(4班 嶋田 誠 記)



路中ウォーキング

瀬田・石山に行く



3月27日(月)、曇天のもとJR長岡京駅を出発。瀬田駅では12名の隊となった。

まずは和同8年の早魃を救った菟に因む萱野神社に詣で、亀の形の注連縄に驚いた。

次は御霊神社へ。滋賀で御霊と言えは天友皇子を指す。小社を抜け、畑を抜けると突如、徒広の草地に至った。近江国庁跡と呼ばれ、8町から9町四方あり、ぶ厚い築地塀や館の一部が建ててあった。

風に当たらないので少々寒さも和む。降りそうで降らず、時折陽も覗く。やがて近江国一宮とされる式内社、現在は神社本庁の別表神社である建部神社に到着。境内の広さや燈籠、殿舎等数や立派さに圧倒された。大きな三本の杉に注連縄が飾られ、当社の神紋になっている、ふと我が離宮八幡の紋を想起した。

踵を返して西に向け暫く行けば、憧れの唐橋。依藤太(藤原秀郷)が退治した大ムカデの姿が堤の歩道に描かれている。橋の西詰に俳人・西澤十七星の「瀬田蜩藤咲きしかばうまからむ」の句碑があった。

石山寺駅へ行く途中の第二の御霊社を参拝。瀬田川沿いの公園にて昼食。始発駅の石山寺から乗車。

東海道線が関ヶ原～長浜まで明治に開通。長浜からは太湖汽船で大津迄のルート。しかし、濃霧や強風、波浪による遅延や欠航も頻発したので、深谷～長岡～米原～馬場(膳所)が完成し、新橋～神戸間が開通した。諸問題があつて若干のルート変更を経て現在に至っているが、島ノ関～浜大津は湖岸間に線路が敷かれていた事が石組跡で解った。(1班 吉田 陸治 記)

会員動静

昨年度末をもって、1班 谷野知子、2班 水守輝雄、3班 山本英夫の各氏が退会されました。長期間にわたるご貢献に感謝申し上げます。

昨年12月に4班 平尾茂子さん、4月に3班 山本隆さんが新規に入会されています。

あちこち学習山歩

京都新聞社見学と御所でお花見

3月30日(木)、好天にて京都新聞社玄関受付へ、7階ロビーへ案内され記念写真はリラックスして数枚記念撮影後、第2講座室着席後見学時の諸注意を受け、同社ガイドブックやVTR等で会社説明を受ける。

2組に分れ、新聞づくりを見学、5階へ移動、編集部局取材・パソコン編集・校正デスク会議室等の見学。

新聞社印刷工程資材等展示コーナー(印刷は久御山工場に移設)説明を受け、見学後質疑応答約1時間余の見学を終了し新聞社をあとにした。

丸太町通りを経て京都御苑花見会場へと移動、「出水の桜」付近を確保、御苑内を散策する外国人観光客が多く見られる。

歓談休憩後、閑院宮邸跡入館、苑内を觀賞散策後流れ解散とした。(2班 鈴山 勝彦 記)

OFGの12年間を振り返って

3班 山本 英夫

平成17年4月、46年間の教員生活を終り、これからの生き方を考えた時、「人とのふれあいを大切にすること」が出来る場として「大山崎ふるさとガイドの会」を知り、3班の仲間に加えて頂きました。

5月の「春の天王山ウォーキング」に続き「大山崎中学校の生徒たち」のガイドで天王山に登りました。先輩に教えて頂きながらのスタートでしたが、自信を持ってお客さんに接することが大切だと励まして頂いたことを覚えています。

その後、現在までの間は先輩方にお聞きした、OFGの精神すなわち1、家庭第一 2、一期一会の精神で3、常に自己を高める気持ち持つことの3点を肝に銘じながら12年間をみなさんに支えられて楽しく過ごすことが出来ました。お陰様で最初に大山崎中学校の生徒たち、最後に大山崎小学校3年の児童たちのガイドで締めくくりができたことを幸せに思っています。

OFGの益々のご発展と会員の皆様の御健勝をお祈りして退会のご挨拶といたします。

編集後記

本年度も皆様方に満足頂けるよう頑張ります。(平成29年度 広報委員一同)